

2019年度事業報告

(2019年4月1日から2020年3月31日まで)

当財団は、我が国の科学技術の発展に寄与する研究開発を支援するため、公益財団法人として次の事業を実施いたしました。

1. 事業

(1) 研究助成事業

科学技術に関する調査・研究及びこれらに対する研究助成金の交付

2019年3月5日開催の2018年度第6回理事会において承認された2019年度事業計画に基づき、2019年度の研究課題を以下のとおり決定いたしました。

・一般研究課題

課題A:「植物有用成分およびバイオマス資源の高度利用に関わる研究」

課題B:「エレクトロニクス複合材料および次世代実装に関わる研究」

課題C:「持続可能な社会を実現する有機系新素材およびその機能化に関わる研究」

・一般研究課題については、62の大学(110学部)と4研究機関に応募期間を2019年7月21日から9月30日として募集を行い、ホームページにも募集要項を掲載しました。2019年度の応募件数は48件となりました。

・2019年12月19日に選考委員会を開催し、26件を採択しました。

・交付金額は一律100万円と査定し、総額で2,600万円となりました。

2) 特別研究課題については、今年度の対象はありませんでした。

(2) 国際研究集会派遣事業

国際研究集会等に出席する出張費の援助を行う。出張目的の対象は上記研究課題と同じ。

・3件の申請があり、審査の結果3件を採択しましたが、コロナウィルス感染拡大の影響により研究集会の延期と中止が各1件発生し、開催された研究集会は1件にとどまりました。

なお、中止となった1件については既に給付済みであったため2020年度に返金いただくこととなっており、延期となった1件については開催が決定され次第給付することとしています。以上のことから帳簿上の助成金額は、54万5500円となっています(実質助成額 20万8千円)。

(3) 研究報告集第31集(2016年度助成研究)発行

(4) その他 当財団案内 2019年度版の発行 ホームページの改訂

以上

事業報告書に係る附属明細書

特段記載する事項はありません。

以上